



(1) OK バジからの近況報告

10月27日付けで、OKバジより近況報告が届きましたので、以下ご紹介いたします。



ブッシュルダダ校に届ける

今日はお知らせのみです。

四谷第六小からお預かりしたたくさんの絵(注1)をブッシュルダダ校とジャナカラヤン校に持っていきました。写真をご覧ください。皆とても興味深そうでした。次はどんな進展があるか楽しみです。

(注1) OKバジが、毎年高学年生を対象に授業をされている東京・新宿区立四谷第六小学校の生徒たちが描いてくれた日本の風景などの絵。

この2ヶ月よく歩きました。十数校ではなく、数十校を訪れました。ほとんど教育庁から大きな支援はパルパには来ていません。35,000ルピーから100,000ルピー(4万円~12万円)ぐらいで竹で仮の校舎をつくる支援はあちこちにありました。1枚のみ写真を同封しました。



ジャナカラヤ校に届ける



教育庁からの10万ルピーの支援で建てられた
ミッテル郡ガウリシャンカー校の仮校舎

あと2週間でティハール祭(注2)が終わり、いよいよ復興にとりかかります。でも、ガソリンがなく(インドとの関係で)資材が入ってきません。どうなるのでしょうか。

とにかくできることをやらせてもらいます。

写真はいずれも9月30日に撮ったものです。

次便は支援の報告をします。

(注2) ティハール祭とは、ダサイン祭り(9月下旬から10月上旬の15日間続く祭り)に次ぐ、ネパール第2の祭りで10 or 11月の5日間(今年は11月9日~13日)続き、家の大掃除をして清潔な家で、蠟燭、オイルランプ、電球などを灯して富の女神ラクスミを迎える祭り、別名灯りの祭りとも言われています。

(2) タイ「ひよこホーム」への第2次支援の実施

2年以上継続している円安相場で、当法人の支援金の現地通貨での受取り額は大幅に目減りしており、タイ支援先「ひよこホーム」からは寮運営資金が年末には不足状態になるとのSOSが寄せられました。長期的な解決策については、当法人ともども同ホームを支援しているNPO法人「FOREST21」と相談しながら決定していきますが、緊急策として本事業年度に予定している第2次支援金の支払いを繰り上げ実施することを理事会で決定し、11月11日に送金いたしました。

早速、寮母のヤティさんより「こんにちは、おかげさまで元気です。今日は郵便局から2回目の支援金をもらってきました。どうもありがとうございました。皆さまのご親切を心から感謝いたします。ほんとに助かります。今年度はこれで生活していけると思います。来年度は新しい子どもを受け入れない事と、子どもの親が寮に払うお金を増やすことになっています。」との礼状が寄せられました。

(3) カレンダー「ネパールの笑顔」の販売

ネパール大地震被災地支援策の第2弾として、「ネパールの笑顔」という2016年度版カレンダーを制作し、クラウドファンディングサイトを利用して販売し、支援金を集めることを企画しましたが、サイトへのアクセス数はかなり多かったものの、実際の購入にはなかなか結びつきませんでした。

そこで、会員やネパール大地震救援募金にご協力いただいた方々に直接呼びかけることにした結果、これまでに約60名の方から、100部以上の大口4件を含め900部以上のご注文がありました。

なかには、実物を見てから再注文される方もおられます。若干残部がございますので、まだ未購入の方は是非ともご注文をいただきたく、よろしく願い申し上げます。

(4) 第13次ネパールツアースケジュール

今年度のネパールツアーは、来年2月乃至3月へ延期いたしましたが、以下の日程で実施することになりました。なお、ネパール国内の行程詳細は、今後OKバジと相談して決めてまいります。

今回のツアーは、地震で被災した支援先のみならずカトマンズの世界遺産を自分の目で直接確認できる大変有意義なツアーとなりますので、多くの方にご参加いただきたく存じます。

ツアーについてご関心、ご質問のある方は、当法人事務局にご連絡ください。

平成28年3月13日(日) 日本発 → カトマンズ着
3月14日(月) カトマンズ → タンセン
3月15日(火) ブッシュルダダ校、震災被害の比較的大きかった学校など
~17日(木) 計4~6カ所の学校・幼児教室訪問 → ポカラ
3月18日(金) ミニ・トレッキング
~19日(土)
3月20日(日) ポカラ → カトマンズ
3月21日(月) カトマンズ発 → 22日(火) 日本着

《編集後記》インドから非公式に支援を受けたマデシ族によるインド・ネパール国境ルートの道路封鎖の長期化は、燃料・液化ガスの供給不足や資材などの調達難をもたらし、その結果あらゆる物資の価格が高騰して、OKバジも沈静化するまで復旧、新設工事の手配は控えざるをえないとか。冬入りを前にして時間との勝負という大事な時期なのに苛立たしい思いです。

(編集担当:KT)

冬めくや庭に置かれし竹箒 稲畑汀子

認定NPO法人 いきいきフォーラム草の根支援

〒113-0023 東京都文京区向丘1-7-8 コミュニティ・スペースほのぼの内

TEL/FAX 03-3816-5346 E-Mail f-kusanone@tcn-catv.ne.jp

<http://www1.tcn-catv.ne.jp/ikiki-kusanone>